



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月8日

上場会社名 藤森工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7917 URL <https://www.zacros.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 布山 英士
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 佐藤 道彦 TEL 03-5804-4221
 管理部門管掌
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	99,149	4.5	5,276	△36.6	6,111	△30.2	4,435	△25.8
2022年3月期第3四半期	94,891	9.0	8,318	6.9	8,761	7.2	5,980	10.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 7,399百万円 (11.0%) 2022年3月期第3四半期 6,664百万円 (23.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	232.97	230.60
2022年3月期第3四半期	313.71	310.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	132,143	90,477	62.8	4,393.12
2022年3月期	127,370	85,221	61.9	4,144.85

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 82,943百万円 2022年3月期 78,878百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	40.00	-	42.00	82.00
2023年3月期	-	42.00	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	-	-	42.00	84.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	127,500	△0.2	5,400	△47.8	6,300	△43.3	4,000	△48.0	210.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	19,267,760株	2022年3月期	19,267,760株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	387,406株	2022年3月期	237,406株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	19,038,742株	2022年3月期3Q	19,063,546株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、原材料・エネルギー価格をはじめとした物価上昇やウクライナ情勢の長期化、金融市場・為替動向の大幅な変動などによる景気下押しの圧力が強まり、先行きは予断を許さない状況が続いております。

このような環境の下、情報電子事業では主力のプロテクトフィルムにおいて、業界の生産調整の影響を大きく受けて前年同期比で減収となったものの、ウェルネス事業、環境ソリューション事業、建築・土木資材事業では増収を確保し、当社グループの売上は前年同期比で増収となりました。

損益面では、プロテクトフィルムの減収影響や、原材料、エネルギーコスト増加の影響を大きく受けました。コスト増加に対しては生産効率の向上や価格転嫁を推進しておりますが、収益改善にはタイムラグがあること、並びに研究開発費や戦略費をはじめとする固定費が増加したことなどから、前年同期比で大幅な減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高991億49百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益52億76百万円（前年同期比36.6%減）、経常利益61億11百万円（前年同期比30.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益44億35百万円（前年同期比25.8%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(ウェルネス事業)

医薬医療用包装材において海外子会社が売上を大きく伸ばし、またバイオ医薬品等製造用シングルユースバッグ及び関連製品でも増収となりました。

この結果、売上高は202億69百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

(環境ソリューション事業)

液体容器では海外子会社を中心に売上を着実に伸ばし、食品用包装材、生活用品向包装材でも前年を上回る売上を確保しました。

この結果、売上高は288億91百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

(情報電子事業)

電子部材関連他は、情報記録用材において足許の需要は減少しているものの、第2四半期連結累計期間までは堅調に推移したため増収となりました。ディスプレイ関連は、第2四半期連結会計期間より続いているプロテクトフィルムでのパネル業界の生産調整の影響を受けたために大幅に減収となりました。

この結果、売上高は340億39百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

(建築・土木資材事業)

建築資材関連においては、煙突工事並びに空調用配管の売上は好調に推移しましたが、集合住宅向けボイドスラブ（床構造部材）の売上は前年を下回りました。土木資材関連については、トンネル用資材の売上が減少しました。

この結果、売上高は159億48百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		前年同期比	
	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	金額 (百万円)	売上高比率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	94,891	100.0	99,149	100.0	4,257	4.5
ウェルネス	17,410	18.3	20,269	20.4	2,859	16.4
環境ソリューション	25,949	27.3	28,891	29.1	2,942	11.3
情報電子	36,763	38.7	34,039	34.3	△2,723	△7.4
建築・土木資材	14,769	15.6	15,948	16.1	1,178	8.0
営業利益	8,318	8.8	5,276	5.3	△3,041	△36.6
ウェルネス	1,600	9.2	1,284	6.3	△315	△19.7
環境ソリューション	1,609	6.2	781	2.7	△828	△51.5
情報電子	3,682	10.0	1,320	3.9	△2,361	△64.1
建築・土木資材	1,425	9.7	1,889	11.9	464	32.6

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が減少しましたが、売上債権や有価証券が増加したことなどにより、前年度末に対して47億73百万円増加の1,321億43百万円となりました。

負債は、賞与引当金や未払法人税等が減少したことなどにより、前年度末に対して4億81百万円減少の416億66百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したことに加え、円安の進行に伴い為替換算調整勘定が増加したことなどにより、前年度末に対して52億55百万円増加の904億77百万円となり、自己資本比率は62.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高については、前回発表予想から変更はありません。環境ソリューション事業の生活用品向包装材や液体容器の売上は前回想定を上回りましたが、情報電子事業において、半導体市場の急激な冷え込みに伴い情報記録用材の売上は前回想定を下回る見込みです。

利益面では、情報記録用材の減収影響及び、電力費、燃料費等の上昇が想定以上だったこと、加えて経営体質強化に向けた費用計上等が見込まれることもあり、前回発表予想を下回る見込みです。

以上の状況を踏まえて、業績予想を見直いたしました。

2022年10月13日に公表した通期の連結業績予想との差異は以下のとおりです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	127,500	6,400	7,300	5,200	272.69
今回修正予想 (B)	127,500	5,400	6,300	4,000	210.69
増減額 (B - A)	-	△1,000	△1,000	△1,200	△62.00
増減率 (%)	-	△15.6%	△13.7%	△23.1%	-
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	127,819	10,341	11,102	7,693	403.60

なお、今回の業績予想修正に伴う配当予想(2023年3月期年間配当金合計 84円(中間42円、期末42円))の修正はありません。

注) 上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の決算とは異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,051	9,252
受取手形、売掛金及び契約資産	36,662	40,336
有価証券	17,097	18,896
商品及び製品	6,190	5,730
仕掛品	1,741	2,137
原材料及び貯蔵品	5,568	6,577
その他	2,659	2,598
貸倒引当金	△47	△54
流動資産合計	80,925	85,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	45,190	46,132
減価償却累計額	△26,416	△27,889
建物及び構築物(純額)	18,773	18,242
機械装置及び運搬具	60,913	62,847
減価償却累計額	△52,193	△54,502
機械装置及び運搬具(純額)	8,720	8,345
工具、器具及び備品	7,946	8,171
減価償却累計額	△6,932	△7,259
工具、器具及び備品(純額)	1,014	912
土地	8,329	8,684
建設仮勘定	1,698	3,113
その他	1,032	1,387
減価償却累計額	△427	△550
その他(純額)	604	837
有形固定資産合計	39,140	40,135
無形固定資産		
のれん	257	251
その他	769	729
無形固定資産合計	1,027	981
投資その他の資産		
投資有価証券	4,769	3,963
繰延税金資産	741	720
その他	780	880
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	6,277	5,550
固定資産合計	46,444	46,668
資産合計	127,370	132,143

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,967	24,862
短期借入金	998	968
未払金	3,905	4,134
未払法人税等	1,163	436
契約負債	548	310
賞与引当金	1,468	728
役員賞与引当金	181	71
その他	1,624	2,285
流動負債合計	34,857	33,798
固定負債		
長期借入金	975	900
繰延税金負債	141	396
退職給付に係る負債	4,640	4,740
役員退職慰労引当金	589	572
その他	944	1,258
固定負債合計	7,291	7,868
負債合計	42,148	41,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,600	6,600
資本剰余金	6,465	6,486
利益剰余金	63,527	66,361
自己株式	△608	△1,120
株主資本合計	75,985	78,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,486	1,196
為替換算調整勘定	1,302	3,312
退職給付に係る調整累計額	104	106
その他の包括利益累計額合計	2,892	4,615
新株予約権	466	386
非支配株主持分	5,876	7,147
純資産合計	85,221	90,477
負債純資産合計	127,370	132,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	94,891	99,149
売上原価	73,205	79,352
売上総利益	21,686	19,796
販売費及び一般管理費	13,368	14,519
営業利益	8,318	5,276
営業外収益		
受取利息	47	48
受取配当金	114	213
受取保険金及び配当金	35	88
為替差益	92	303
補助金収入	3	2
リサイクル収入	75	62
その他	119	151
営業外収益合計	487	870
営業外費用		
支払利息	13	22
売上割引	29	—
その他	1	12
営業外費用合計	44	35
経常利益	8,761	6,111
特別利益		
固定資産売却益	5	13
投資有価証券売却益	0	945
特別利益合計	5	958
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	31	10
投資有価証券売却損	—	0
ゴルフ会員権評価損	—	9
特別損失合計	32	21
税金等調整前四半期純利益	8,734	7,049
法人税、住民税及び事業税	1,846	1,475
法人税等調整額	354	424
法人税等合計	2,201	1,900
四半期純利益	6,532	5,149
非支配株主に帰属する四半期純利益	552	713
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,980	4,435

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	6,532	5,149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△420	△291
為替換算調整勘定	612	2,535
退職給付に係る調整額	△59	5
その他の包括利益合計	131	2,250
四半期包括利益	6,664	7,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,987	6,157
非支配株主に係る四半期包括利益	676	1,241

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ウェルネス	環境ソリューション	情報電子	建築・土木 資材	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,410	25,949	36,763	14,769	94,891	—	94,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	232	185	659	1	1,078	△1,078	—
計	17,642	26,134	37,423	14,770	95,970	△1,078	94,891
セグメント利益	1,600	1,609	3,682	1,425	8,318	—	8,318

(注)1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ウェルネス	環境ソリューション	情報電子	建築・土木 資材	計		
売上高							
外部顧客への売上高	20,269	28,891	34,039	15,948	99,149	—	99,149
セグメント間の内部 売上高又は振替高	362	162	630	1	1,155	△1,155	—
計	20,631	29,054	34,669	15,949	100,305	△1,155	99,149
セグメント利益	1,284	781	1,320	1,889	5,276	—	5,276

(注)1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。